

特集：入学

新しい生活ようこそ

大綱 一則（筑波大学 生命環境科学研究科）

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。新しい環境で、期待と不安が入り交じった気持ちで過ごされていることと思います。オリエンテーションの時の皆さんの晴れ晴れとして、真剣なまなざしはすばらしいものでした。これから、皆さんと一緒に、筑波大学という学び舎で過ごすことができる事を晴れがましく感じています。どうかよろしくお願いします。

皆さんにとって、大学に入学するという事は、かなり大きな変化であろうと思われます。生活の面でも、学業の面でも少なからぬ変化に対応しなければなりません。若い皆さんにはたやすい事であろうと思いますが、どうぞ焦らずに、気負いすぎずに、落ち着いて大学に慣れていってください。皆さんはこれから先（まだまだ先でしょうが）、様々な形で社会に出て、独立した成人としての生活をおくることになります。この大きな変化は、皆さんが将来独立して生きて行くための大変大きな第一歩だと思います。落ち着いて、しっかりと踏み出してください。あせる事はありません。

皆さんの中には親元を離れて、一人暮らしをはじめた人も多いでしょう。私が大学に入り、一人暮らしをはじめた時に感じた事は、一つには自由であり、また裏腹に、さて、何をして暮らそうかという、漠然とした方向感のなさでした。これから何をなすべきかを考える良い機会でした。それから、幼い時から当然だと思っていた、時間になると自動的に出てくる食事が、実は、自宅にいる時だけに得られるありがたい状況であるという事もすぐに思い知りました。今でも覚えているのは、大学にあったカレー専門の食堂で食べたカレーの味です。月末の仕送りを前にして、残り少ないお金を持っていると思わず使ってしまう、食うに困ると思い、この食堂の食券をたくさん買い貯めておいて、毎日カレーを食べていた時期がありました。当時、カレー普通盛りが90円、大盛りが130円でした。皆さん、少しだけ、ご両親に感謝してください。何にせよ、皆さんを見ていて、私の大学入学当時を懐かしく思い出します。皆さんも後で思い出してすばらしい思い出になる毎日が待っていると思います。ただ、老婆心ながら、犯罪、事故、詐欺、その他いろいろな社会の負の部分に巻き込まれない様な気構えだけはしっかりしていて欲しいと思います。この点に関してはまだまだ初心者だと思って、慎重に滑り出してください。また、自由をはき違えると、怠惰な生活に迷い込んでしまいます。自由とは自分を律して、初めて、有効に使えるものだと思います。

さて、私から大学という新しい生活の場で過ごす皆さんに望む事は、充実した大学生活をおくっていただきたいという事だけです。それではどういった生活が充実した大学生活なのでしょう。それは、皆さん一人一人異なるものだと思います。自分にとって、充実した大学生活とは何か、それを考える所から始めてください。最低限の要求は学問の府である大学に來たからには、学問

をおさなりにはしないでいただきたいという事です。卒業に四苦八苦する生活はいけません。さて、学業をしっかりとした上で、皆さんの年では楽しい事がたくさんあると思います。サークル、バイト、友人との交流、等など。新しい事にも色々チャレンジしてもらいたいものです。また、人との出会いも大切です。出会いによって、その人の人生の方向が変わる事も多いと思います。それから、人生うまくゆく時もゆかない時もあると思います。とりわけ、困難な状況にぶつかり、困ってしまった時には一人で悩むよりも、誰かに相談に乗ってもらう事が大切です。友達でも、担任でも、この大学で相談できる人を見つけてゆきましょう。結婚式のスピーチではありませんが、苦しみは分かち合えば半分になり、喜びは分かち合えば倍になるというのは確かに真実かもしれません。

大学での勉強もこれまでとは違ったものとなるでしょう。皆さんは生物科学という分野を専攻するサイエンティスト養成課程に入学したのだという事を自覚してください。科学とは、既成の事実を暗記する事ではなく、これまでに誰も知らなかった現象、事実を解き明かす事です。別の見方をすれば、世界中でそのサイエンティストが明らかにした事柄は、その時点では、世界中でその人しか知らない事であり、即ち、世界で一番であるという事です。皆さんは世界で一番になる事を求められていると認識して、努力をしてください。こう書くと、世界で一番など大変だと思われるかもしれませんが、どんな小さな事でも良いのです。まずは **New Finding** を目指せば、それが世界一なのです。高校までの勉強のように、同じ内容に関して横一線で競争させられたら1番は難しいでしょうが、大学、研究者の世界では、何に興味を持つかという事がとても大切です。それは、その人の個性をあらわしているからなのです。その人にしかできない、その人が発想した、その人だから興味を持てた、他の人と違う、そういった事を **Originality** と呼んで、科学の分野では大変大事な事だと考えられて来ました。従って、みんなが同じ事で競争する必要は無く、私はこの問題に興味があると思う分野で新しい発見をすれば良いのです。大学に入学したばかりの頃は、概して、自分で発想してみるということに慣れていない人も多く見られますが、これは、そういった訓練が足りないせいであると思っています。大学という新しい環境で、皆さんは自分なりの個性豊かな発想を地道に養っていってください。私の科学に関する考え方は、基礎生物学実験のテキストの最後にまとめてある「レポートの書き方について」という稿にも書いてありますので、参考にしてください。

さて、新しい一歩を踏み出した皆さん、皆さんにとって充実した大学生活がおくれる事を切に願ってやみません。時には楽しく、時には一生懸命に大学生活を送ってください。